

ALL IN ONE の 419 例文と Grammar & Usage 欄, Appendix の解説には, 重要な文法と語法の知識が全て含まれています。この索引はそれらの文法・語法項目が ALL IN ONE のどこで説明されているのかを示したものです。

字下げが行われている索引語の「～」には, 上位の索引語が当てはまります。索引語の右につけられている番号は例文の番号 (P... は頁番号) を表します。

あ

意味上の主語	
動名詞の～	132, 138
分詞構文の～	184 ~ 186
to 不定詞の～	336 ~ 338
イタリック[斜字体]の使い方	P513
引用符の使い方	P513

う

受身	(→受動態)
----	--------

か

過去完了形	13 ~ 17
～と過去形の違い	13, 17
～の結果用法	13, 14
～の完了用法	15
～の大過去用法	16
～の大過去用法と過去形の比較	17
過去分詞	152 ~ 160
～の形容詞用法	152 ~ 160
～の前置修飾と後置修飾	154
自動詞の～	157 ~ 160
他動詞の～	152 ~ 156
活用に注意すべき動詞	P502
仮定法	313 ~ 331
～過去	313 ~ 315, 319, 320
～過去完了	316, 317
～過去完了と～過去の混合形	318
wish +～	325, 326
現在の空想を表す～過去	313 ~ 315
未来の空想を表す～過去	319, 320
へりくだった～表現	327 ~ 330
as if [as though] +～	331

if 節のない～	321 ~ 324
関係形容詞	242
関係代名詞	218 ~ 241
～の制限用法と非制限用法の違い	228
～の二重限定	237
～の非制限用法	229 ~ 233, 245
～のまとめ	P304
～の as の使い方	233
～を含む to 不定詞の表現	104
主格の～	218 ~ 221
目的格の～	222 ~ 224
補語格の～	225
所有格の～	226
所有格の一部になる～	227
前置詞句の一部になる～	238 ~ 242
前文全体を先行詞にする～	230 ~ 232
複文構造の～節	234 ~ 236
関係副詞	243 ~ 255
～と同じ働きをする関係代名詞句	238 ~ 242
～の省略	248 ~ 250, 252, 254, 255
～のまとめ	P304
時を表す～	244 ~ 250
場所を表す～	243
方法・様態を表す～	253 ~ 255
理由を表す～	251, 252
間接疑問文	200 ~ 210
～で疑問詞を文頭に置く場合	203
直接疑問文と～の違い	200
カンマの使い方	P510, P511

き

強調構文	348 ~ 352
「It ... that」の～	348, 350 ~ 352
「It ... who」の～	349

◀
句読法 P510 ~ 513

け
形式主語の it 336 ~ 343, 346 ~ 353
形式目的語の it 344, 345
現在完了形 6 ~ 11
～の結果用法 6, 7
～の経験用法 8
～の継続用法 9, 10
～の継続用法と習慣を表す現在形の違い 11
～の受動態 77
現在完了進行形 9, 10
現在形 1 ~ 4
習慣を表す～ 1, 2
未来を表す～ 4
予定を表す～ 4
現在進行形 3, 5
現在形と～の違い 3
近い未来を表す～ 5
be 動詞の～ 3
現在分詞 145 ~ 151, 161, 162
～の形容詞用法 145 ~ 149
～の後置修飾 147 ~ 149
～の副詞用法 161, 162
～と動名詞の形容詞的用法との違い 145
～の前置詞的用法 150, 151
感情を表す他動詞の～ 146
限定詞の注意点 P506

こ
コロンの使い方 P511

さ
最上級 399 ~ 401, 412
～の慣用表現 412

し
使役動詞 60 ~ 65
～の have 60, 63, 64

～の have と get の違い 60, 65
～の let 61
～の make 62
～の get 65
時制 1 ~ 17
自動詞 18 ~ 21, 157 ~ 160
～と勘違いしやすい他動詞 P502, P503
～と他動詞の区別 18, 19
～を他動詞に変える方法 20, 21
～の過去分詞 157 ~ 160
受動態 73 ~ 92
～の慣用表現 90 ~ 92
～の基本 73
～の動名詞 129
～のまとめ P108
完了形の～ 77, 82
助動詞的な～ 90 ~ 92
進行形の～ 78
前置詞句が後に続く～ 79, 80
第3文型の～ 73
第3文型(十前置詞句)の～ 80
第4文型の～ 81, 82
第5文型の～ 83 ~ 89
動作主に by を用いない～ 74 ~ 76
to 不定詞が後に続く～ 88, 89
斜字体の使い方 P513
省略 384 ~ 394
共通要素の～ 384 ~ 386
副詞節での主語とbe動詞の～ 387 ~ 394
be 動詞の補語での to の～ 97, 224, 364
if 節内での～と倒置 374
it is の～ 343
助動詞 282 ~ 310
～の完了形 303 ~ 305
推量[推測]の～ 299, 300, 302 ~ 304
想像[空想]の～ 294 ~ 297

す
数量表現 414 ~ 419
推量[推測]の助動詞 299, 300, 302 ~ 304

せ

接頭辞の知識	P507, P508
接尾辞の知識	P508, P509
セミコロンの使い方	P511, P512
前置詞	
～十関係代名詞	104, 238 ~ 242
～の役割	P496
群～	P497
自動詞十～	20, 21
二重～	P497

た

大過去	16
第2文型 (SVC)	26 ~ 30
～で補語を取る動詞	26 ~ 30
～と第3文型 (SVO) の違い	26
第3文型 (SVO)	18 ~ 35
第4文型 (SVOO)	35 ~ 41
～で用いる主な動詞	35
～で that 節を取れる動詞	196
～の直接目的語で用いない代名詞	37
第5文型 (SVOC)	42 ~ 72
～の補語に形容詞を取る動詞	42, 43, 48, 49
～の補語に過去分詞を取る動詞	44, 47
～の補語に現在分詞を取る動詞	45, 46
～の補語に to 不定詞を取る動詞	50 ~ 56
～の補語に動詞の原形を取る動詞	57 ~ 62
	66 ~ 68
～の目的語を省略した表現	59
ダッシュの使い方	P512, P513
他動詞	18 ~ 25
～と動違いしやすい自動詞	P503, P504
～十副詞	22 ~ 25
自動詞と～の区別	18 ~ 21
感情を表す～からできた形容詞	146

ち

知覚動詞	66 ~ 72
～の hear	66, 71, 72
～の see	67, 69
～の watch	68

～の feel	70
～の補語に過去分詞を置く場合	70, 71
～の補語に原形不定詞を置く場合	66 ~ 68
～の補語に現在分詞を置く場合	69
～の補語に置く原形と現在分詞の違い	69
～の補語にbeing十過去分詞を置く場合	72

直説法	311, 312
-----	----------

と

同格	211 ~ 217
～を示す句読点	211
～を示すことば	212 ~ 214
～の that 節	215 ~ 217
～の that 節の先行詞	216
倒置	367 ~ 377
譲歩を表す構文の～	376, 377
「副詞句十自動詞十主語」の～表現	370
否定語を文頭に置く～	372, 373
目的語を文頭に置く～	375
「…もまたそうだ」の～表現	371
if 節内の省略と～	374
There is ... の～	367, 368
動名詞	125 ~ 144
～が述語動詞より過去を表す場合	133, 134
～と to 不定詞で意味が異なる場合	133 ~ 135
～の意味上の主語	132, 133, 138, 397
～の完了形	143
～の形容詞的用法	144
～の形容詞的用法と現在分詞の違い	145
～の使い方	125
～の否定形	142
～の目的語が文の主語になる場合	136
～は取れるが to 不定詞は取れない動詞	126
形容詞に修飾される～	125
主語に置かれる～	125
受動態の～	129
動詞の目的語に置かれる～	126 ~ 131
前置詞の目的語に置かれる～	137 ~ 141
be 動詞の補語に置かれる～	125

は

倍数表現	414 ~ 419
比較級を用いた～	415
分数を用いた～	416, 417, 419

名詞と共に用いる～	418, 419
as ... as を用いた～	414, 415
as ... as を用いない～	416～419
ハイフンの使い方	P512

ひ

比較	395～413
～の不規則変化	P504
比較級	395～398
～の慣用表現	409～411
～の基本構文	395
～を修飾することば	396
～を用いた最上級相当表現	403, 404
～を用いた倍数表現	415
「～ and ～」の表現	409
ラテン語に由来する～	397, 398
the がつく～	405～408
「The ～, the ～」の構文	408
否定	356～366
～語を用いない～表現	363～365
～の慣用表現	366
二重～	362
部分～	360, 361
部分～と全体～	360
弱い～	357～359
ピリオドの使い方	P510

ふ

不規則動詞の活用	P498～501
不可算名詞（注意すべきもの）	P505
副詞節	256～281
～での主語とbe動詞の省略	387～394
～のまとめ	P334
副詞句と～	256
条件を表す～	263～268
譲歩を表す～	275, 276
対比を表す～	272, 273
時を表す～	257～259
場所を表す～	274
範囲を表す～	266
方法・様態を表す～	271
無関係を表す～	277～281
目的を表す～	269, 270

理由を表す～	260～262
付帯状況の with 句	184～186
to 不定詞	93～124
～を目的語に取る他動詞	94
～の意味上の主語	337, 338
～の否定形	98
～の完了形	122～124
～の形容詞用法	99～104
～の名詞用法	93～98
～の副詞用法	105～121
～の to と間違しやすい前置詞の to	140, 141
関係代名詞と共に用いる～	104
目的を表す～	105, 106
結果を表す～	107～109
形容詞を限定する～	115～117
原因・理由を表す～	110, 111
判断の根拠を表す～	112
程度を表す～	113, 114
独立～	118～121
部分詞と数量詞の使い方	P506, P507
文型	18～59
分詞構文	163～186
～の意味上の主語	184～186
～の現在分詞と過去分詞の区別	174, 175
過去分詞の～	170～173
現在分詞の～	163～169
形容詞を用いた～	181～183
独立～	176, 177
～の完了形	178～180
～の否定形	180
with 句を用いた～	184, 185
分数	416
～を用いた倍数表現	416, 417, 419
分離	378～383
先行詞と関係詞節の～	383
動詞と目的語の～	378～381
be 動詞と補語の～	382

み

未来完了形	12
未来進行形	287

め

名詞節	187 ~ 210
~の if 節	198
~の whether 節	198, 199
~の whatever 節	209
~の whoever 節	210

ABC 順

as ... as	402, 413 ~ 415
~を用いた慣用表現	413
~を用いた倍数表現	414, 415
~を用いた比較表現	402
as far as と as long as の違い	266
as if [as though]+仮定法	331
be able to と can の違い	292
be going to の使い方	288, 289
be going to と will の違い	288
be to 表現	308
意志を表す~	65
運命を表す~	309
可能を表す~	308
指示を表す~	277, 310
予定を表す~	308
can の使い方	291, 292
could の使い方	293 ~ 297
have to の使い方	307
have to と must の違い	285
it の構文	332 ~ 355
時を表す~	332 ~ 335
様子を表す~	354, 355
It is time ... の構文	334, 335
It ... 動名詞	339, 340
It ... that 節	341 ~ 347
It ... that 節の強調構文	348, 350 ~ 352
It ... to 不定詞	336 ~ 338
It ... of ... to と It ... for ... to の違い	338
It ... who 節の強調構文	349
may の使い方	298, 303
must の使い方	299, 304

Neither + 助動詞 + 主語	371
shall の使い方	284, 298
should の使い方	301, 302, 305
that 節	187 ~ 197, 215 ~ 217
~で原形と should を用いる場合	190, 191
~と what 節の違い	204
形容詞の後で用いる~	192, 193
第 3 文型の目的語で用いる~	187 ~ 191
第 4 文型の目的語で用いる~	196, 197
be 動詞の補語で用いる~	194, 195
to 不定詞	(→ 不定詞)
So + 助動詞 + 主語	371
SVC	(→ 第 2 文型)
SVO	(→ 第 3 文型)
SVOO	(→ 第 4 文型)
SVOC	(→ 第 5 文型)
will の使い方	282 ~ 286, 288, 290
wish + 仮定法	325, 326
would の使い方	283, 286